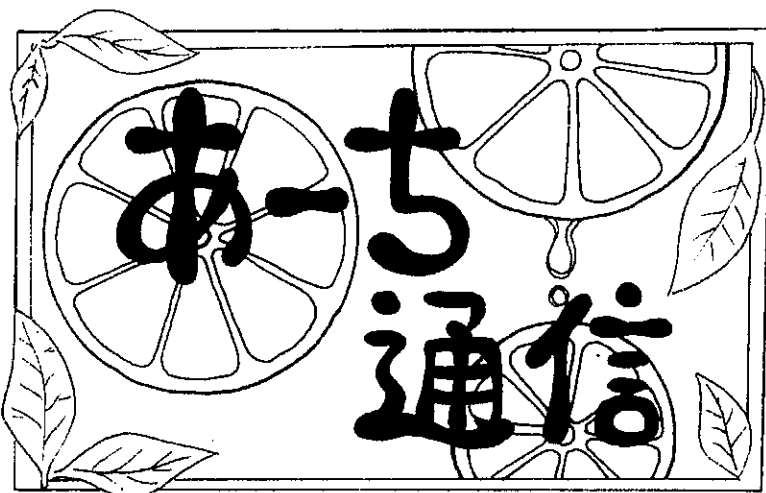


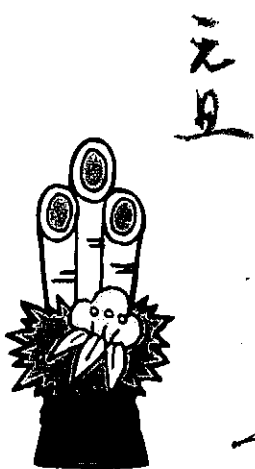
神戸大学大学院サテライト施設
「のびやかスペース あーち」
〒657-0057 神戸市灘区神ノ木通 3-6-18
TEL&FAX 078-805-6090 [開館：火～土曜日]
Email arch@h.kobe-u.ac.jp
http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html

神戸大学大学院人間発達環境学研究所
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971



新年のごあいさつ
「筆をもと」で指導いただいている、
沼館さんの作品です。

沼館さんの作品です。



あーち コミュニティカレッジ
ママのためのキャリアセミナー
～ママになって「働く」を考える～

第1回 「ママにとってのキャリアとは？」
～ライフプランとマネープラン～

日時：1月8日(水) 午後1時30分～2時20分

第2回 「何から始める？」

再就職・これから働くための就職準備講座

日時：1月22日(水) 午後1時30分～2時20分

場所：こらぼ・あーち (両日とも)

定員：各回先着 15組 (予約制)

講師：ライフスタイル・ラボ 代表 西座 由紀さん

※あーち受付で直接お申し込みください。

※託児はありません。お子様と一緒にご参加ください。

あーち通信が創刊 100号を迎えました！

これからも、「楽しくて役に立つ記事を読みやすく！」
を目指してがんばります。あーち通信はみんなで作る情報紙
です。みなさんのアイデア、ご希望もどんどんお寄せ下さい。

えんじえる君 by Bon





1 月 予 定 表

		こらぼあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	水		冬 季 休 館	
2	木			
3	金			
4	土			
5	日			
6	月			
7	火		あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
8	水	ほのぼの音ランド 11時20分～ ママのためのキャリアセミナー(第1回) 1時30分～2時20分		
9	木	みんなで歌おう 午前中	筆をもとう 1時～2時30分	
10	金	親子わらべ歌あそび 11時20分～ 居場所づくり 3時～6時		
11	土			人形劇 2時～3時
12	日	休 館		
13	月			
14	火	ピーナッツ(申込制) 10時30分～12時		おひさまひろばあーち（午前中）
15	水	あーち通信編集会議 1時30分～3時 あーち連絡協議会 3時～5時		
16	木		めだか親子クラブ 2時30分～	
17	金	居場所づくり 3時～6時	アートセラピー 3時30分～5時	ベビーマッサージ（はいはい） 11時～
18	土			紙芝居 11時～
19	日	休 館		
20	月			
21	火		あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
22	水	ママのためのキャリアセミナー(第2回) 1時30分～2時20分		おしゃべりほっとタイム 11時～
23	木	おひさまスタジオ(予約制)午前中 あーち♥ピギナース交流会（予約制） （6か月未満のお子さん） 1時30分～3時	筆をもとう 1時～2時30分	
24	金	居場所づくり 3時～6時／らくがきお婆さんがやってきた 3時30分～		
25	土	おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～		パパと遊ぼう！（午前中）
26	日	休 館		
27	月			
28	火			おひさまひろばあーち（午前中）
29	水			ベビーマッサージ（ねんね） 11時～
30	木			
31	金	居場所づくり 3時～6時		

・太字のプログラムは今月の特別プログラムです。

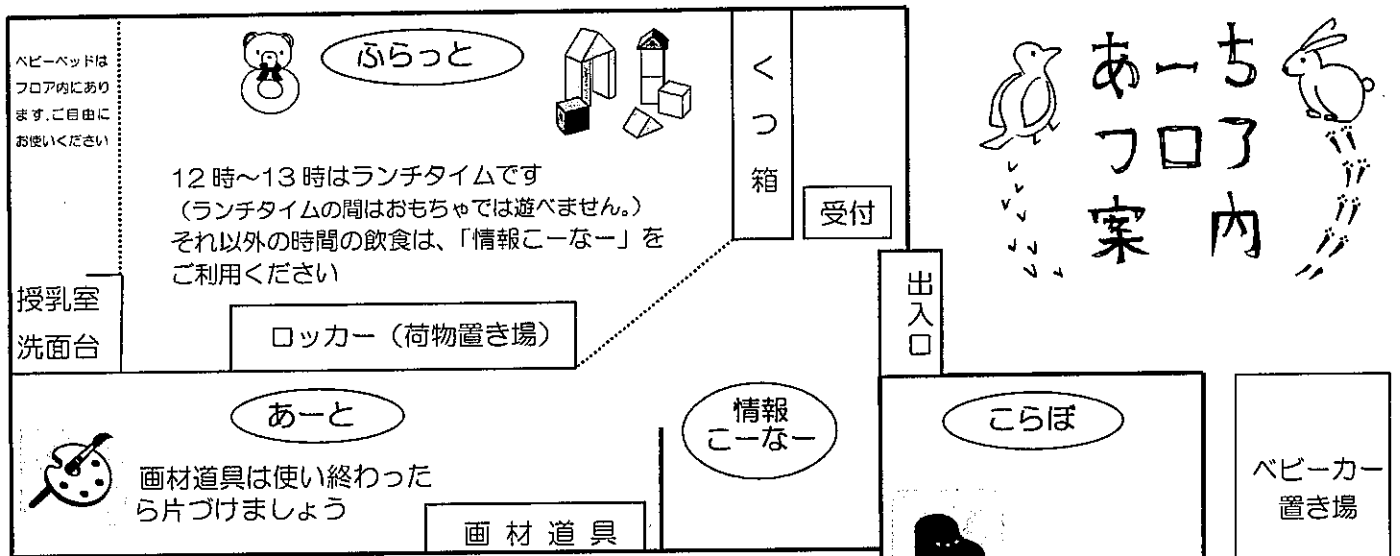
・予約制以外の、どのプログラムも参加（見学）することができます。

・プログラム参加の年齢制限はありませんが、内容などの詳細は受付までお問合せください。

・「ベビーマッサージ」にご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。

・「アートセラピー」「らくがきお婆さんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。





～お気軽にお声をかけてください～

<ふらっと相談員>

火曜 午前 保育士
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)
水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会 (第4水)
木曜 午前 灘区地域活動支援コーディネーター
助産師 (月2回)
金曜 全日 発達相談員 (11:00～16:00)
土曜 全日 元母子相談員
午前 助産師 (第2土)
不定期 歯科医師 臨床発達心理士
※詳細は受付へお問い合わせください。

あーちのルール

- ☆オムツやゴミはお持ち帰りください
- ☆託児はできません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です

『いじわる』

せなけいこ 作・絵
すずき出版

2012年12月発行



たあぼうが ゆきだるまを作った。

「おひさま あちいけ。ぼくのゆきだるまをとかすな。いー」
あこた おひさま いじわるーい きもちに…
たあぼうも いじわるーい きもちに。
いじわるーい きもちが 次から次へ つながって—
きっかけは 細い糸。嫌な気持ちのはみくらんで 誰か
嬉しくない方向へ…
幼い頃から 自分の気持ちを話したり。がまんする事。
他の人を思いやる心も 育む お手紙の1冊では
ないけれど…

暖家

『ゆきのひ』

作・絵：加古里子
出版社：福音館書店
発行日：1967年10月

「ゆきのひ」は、りっちゃん、えいちゃん、とよちゃんたち子どもと、そのお父さんお母さん、大人たちの、雪国での生活を描いたお話です。

雪がつもると子どもたちは、雪合戦をしたり、かまくらをつくったり、楽しそう。でも、雪がつもることは楽しいことばかりではなくて、こわくて大変なことも…。

雪国では人が雪と付き合いながら、くらしていることがよく分かります。雪の中の子どもと大人たち、だれがどの人か見つけながら、親子で楽しめる絵本です。

(神戸大学 発達科学部 人間形成学科3年 市木絢子)



ごろんごろんで見上げれば

第七話 逃げられようとも、わたしはいく！

ゆきはな

最初に、「あれ？」と思ったのは娘が6ヶ月になった頃、同じアパートに住む同月齢の赤ちゃん友だちのところへ遊びに行った時でした。並んでお座りする二人を写真に撮ろうとカメラを向けると娘がお友だちの肩に手をまわして肩を抱くようなポーズをとりカメラを見てきたのです。この時は単なる偶然かなと思ったのですが、その後も誰かと写った写真を見ると、相手の手や頭にそっと手を添えてカメラを見る娘の姿ばかり。乳幼児に開放されている集まりに連れていけば、同じくらいの赤ちゃんに「あっ！ あっ！」と声かけをして、おでこスリスリをするために匍匐前進（ほふくぜんしん）してゆきます。「人との距離が近い子だな・・・。おもしろいなあ」と思って見ていた、そんなある日、娘の本を探しに行った絵本屋の店長さんにこの話をしてみました。するとその方は「まわりの人や物はみんな自分の友だちだという明るい気持ちが伝わってきますね。この世界との信頼関係が、この後生涯ずっと続いていく肯定的な心の基礎をつくっていきますよ〜。」と仰いました。アハハと笑って見ていたけどすごく重要な事だったんだ！と気付くと同時にちょっと考え込んでしまいました。店長さんの言う「世界との信頼関係」。この感覚、私の記憶には全くないのです。私は物心ついた頃から妄想家でとても不安感の強い子どもでした。幼稚園へ行くバスの運転手さんを誘拐犯だと思い込んでいたり、幼稚園の先生を宇宙人に仕立て上げていたので気を許した事はありませんでした。テレビから伝えられる怖い事件は明日自分に起きると思うので夜寝れなくなるし、地球環境の悪化は私のせい・・・。筋金入りの妄想癖はなかなか治らず、娘には不安感ではなくて安心感や希望を伝えたいと思うのですが、気付くと突飛な妄想をして不安に陥り、落ち込んでいることがしょっちゅうあります。しかし、ここは絵本屋さんの力の発揮どころ。絵本の力を信じる店長さんはじっくり考えて娘の支えになるような絵本を数冊セレクトしてくれました。それらはただ楽しいだけでなく、娘を喜ばせてくれる明るい言葉を私が読み娘に伝えられるような絵本でした。希望でいっぱい言葉を食べて、気持ちを膨らませるべく、二人で楽しく絵本を読んでいます。

ただひとつ、残念な事に娘の友愛の声かけや接近の仕方はどうやら赤ちゃん友だちには怖いらしく泣かせてしまったり逃げられる事が多々あります。娘が「あっ！」というだけでびくっと身を震わせる子もいました。片や、緊張して「ママ友」の輪の中に入れずにいる私。親子で難航中ではありますが、お友だちをハントしようと鼻息荒い娘に連れられ、日々どこかの集まり事に出かけている私たちです。

